



ともに生きる人間のまち…みほ

社協だより

第11号(年3回)

平成5年3月31日

編集・発行

みほあいネットワーク

社会福祉法人 美浦村社会福祉協議会

老人福祉センター内

☎ 85-0038

FAX 85-1042



保育所の子どもたちと高齢者交流会

- ふれあい運動会
- ボランティア協力校
- 喜寿の祝い、金婚祝
- 平成4年度共同募金の報告
- 善意の報告
- 表彰、ホームヘルパーをご存知ですか
- 事務局就退任ごあいさつ
- お知らせ

手を取り合って

保育所児と高齢者とのふれあい運動会

平成四年十月十九日(月)
村総合運動公園にて第一回保

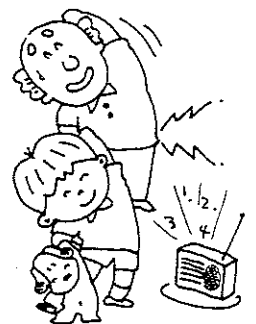
育所児と高齢者とのふれあい運動会が村との共催でおこなわれました。参加者は木原、

大谷の各保育所児約百六十名と村内各地区より集まった老人クラブ会員百六十名、それにボランティアさん等関係者を合わせて、全員で約四百人の方々の参加を得ました。
みんなそろって準備運動をした後、一時間余り大玉ころがし、デカパン競走、動物カードあわせ、玉入れ等でなかよく汗を流しました。

閉会式後に食べたポランティアさん達の作ってくれたおにぎりや、豚汁の味もおじいちゃん、おばあちゃんとかわいいた孫たちとのふれあいの中で、また格別のものとなったようです。

三世代歩け歩け大会

平成四年九月二十日(日) 約八百人の参加者を得て、三世代ふれあい事業歩け歩け大会が盛大に行なわれました。従来は三つの小学校区毎(木原、安中、大谷)に実施していましたが、今年度より美駒地区を別に実施することとなり、四地区に別れての大会となりました。
各コースとも、約五キロの行程を、空き缶等のゴミを拾いながら、また、老人会の役員さん達による地域の神社、仏閣等の説明を聞きながら歩きました。また、途中で子ども達は番号の書いたカードを一枚ずつ引いてゴールを目指しました。
当日は日差しもかなり強かったのですが、みんな無事に歩きました。そして、ゴール地点で社協役員により抽選



こちよいい汗



が行われ、当たった子ども達に賞品が渡されました。年々参加者の多くなるこの行事。農村部でさえも次第に核家族化が進む今日、参加した子ども達が高齢者というものを肌で感じ、今はまだ漠然とも、その対し方、また自分はどうあるべきか、というものを感じとっていただければ幸いですし、私達もそう願っております。



三つのふれあい

愛とせわしさと夢を

～みんなで一緒に楽しくホープ作業所ふれあい運動会～

今日も朝から雨。「みんな
で照る照る坊主を作ってお天
気にしてって頼んだのに」と
Kさん。

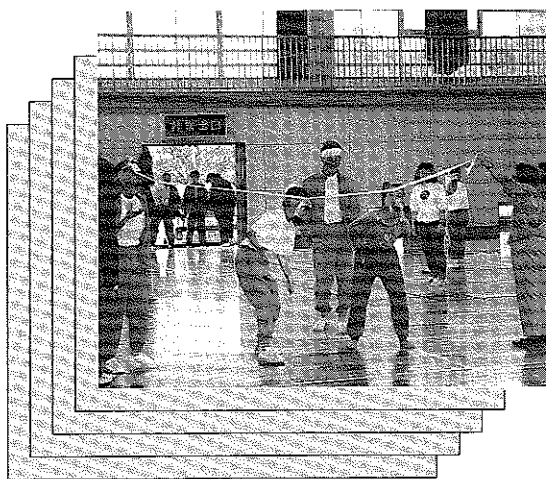
平成四年十月十三日(火)
雨のため美浦村総合運動公園
から木原の農林漁業者トレー
ニングセンターに会場を移し
て、阿見町作業所(まほろば)
と美浦ホープ作業所とのふれ
あい運動会が、ボランティア
さんの協力を得て行われまし
た。

みんな運動会までの毎日の
練習にも熱が入り、目に見え
て上達していききました。当日
は、選手宣誓で始まり、パン
食い競走、大玉ころがし、紅
白玉入れ等とすすみ、会場の
中は「ガンバレ」の声援でいっ
ぱいでした。

昼食時には豚汁で満腹にし、
情報交換がされました。また、
飛び入りでつくばの自然薯ク
ラブの友達も参加され、和太
鼓の披露があり、阿見、美浦
の友達も和太鼓を打つ経験を

させていただき、とても楽し
い一日でした。
運動をする機会の少ない彼
らは大いに大人気分で体いっ
ぱい発散させていました。こ
のように、一般社会でごく普
通に経験していることで彼ら
に不足していることを、スポー

ツやレジャーだけでなく、幅
広く展開し、今を大切にしてい
働き、楽しみ、不安のない社
会生活を送るのがスタッフ全
員の願いです。



ボランティア協力校の活動

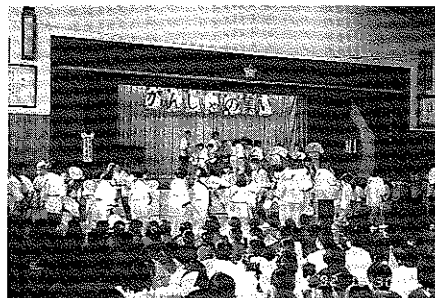
児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校



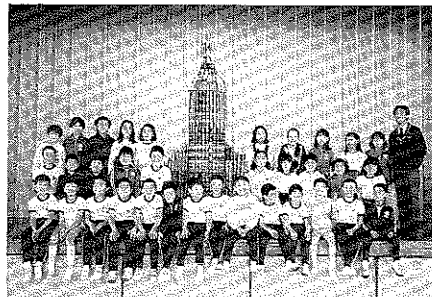
木原小学校では、平成五年二月二十六日、七十七名の二年生の生徒さんが東村幸田の特別養護老人ホーム「水郷荘」へ慰問に行つてくれました。そこで、ホームに入所している約六十名のお年寄りに合奏や合唱を聞いてもらったり、一緒に遊んだりして大変喜ばれました。

そこで次に参加したある生徒さんの感想文と父兄の方の声を紹介します。

特別養護老人ホームへ かわいい訪問者（木原小学校）



安中小学校 地域高齢者たちと「感謝の集い」



大谷小学校 広い集めた空缶でロケットを作る

今日の水郷荘への慰問は娘にとつて、大変有意義だったようです。

私が会社から帰宅すると、まゆみちゃんとおつみちゃんが遊びに来ていて、三人で仲良く絵を描いていました。私が三人の中に入り、「今日、老人ホームに行つて来てどうだった？」と聞くと、三人が口を揃えて「おもしろかったよ。」と言いながら、おばあちゃんたちとの会話や車椅子を押してあげたこと、その時おじいさんが感激して泣いてしまったこと、おばあさんが、「ありがとう、ありがとう、

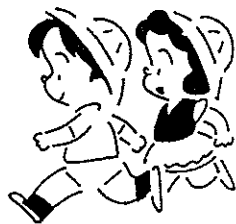
心から感謝しています。」と体全体で喜びを表現してくれた様子など、沢山すばらしい話を聞かせてくれました。

子供達の話を聞きながら、私の胸も熱くなって、目がうるんでしまいました。

孤独なお年寄りにとつて、元氣な子供達とのふれあいは、何よりの慰めですね。本当に、すばらしい体験をさせていただき感謝いたします。

老人ホーム ほうもん
2の(1)(ふとい なつみ)

二月二十六日老人ホームほうもんに行きました。体のふじょうなおじいさんやおばあさんにわたしたちの歌やえんそうをまいてもらいました。おわたらないうよるこんごいた人もいました。わたしは、よくや。たな、かんぱ。たなど思いました。それからおじいさんやおばあさんをおへやにつれていってあげました。あそんでからかえりました。わたしはもういなかたです。けどみおとく、これしました。とてもうれしくてまたいこうと思います。



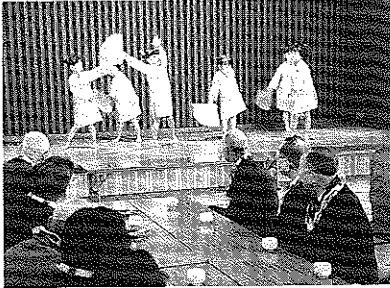
喜寿のお祝い

孫たちに囲まれて

平成四年十二月七日、老人福祉センターにおいて、喜寿のお祝いがひらかれ、四年度中に七十七歳になられる四十七名の方々が集まりました。

記念写真の撮影に続き、木原、大谷の保育所児たちのお遊戯や、あやめ会、さつき会の方々による踊り、美浦華の会による大正琴の演奏等で一日楽しく過ごしました。

どうぞみなさんに気をつけていつまでもお元気で。



平成4年度金婚式芳名 (11組)

(順不同・敬称略)

氏名	住所
広瀬政男・ふく	木原507
遠田巳代次・よし	根火646
宮本 近・あさ	宮地1312-2
中島重一・ふさ	舟子601
石津藤一・小春	木原574
栗山 晟・芳枝	木原489
小倉柳太郎・千代	興津649-1
神保治平・幸枝	信太1273
木村清一・よしの	木547
糸賀 勇・フク	受領1577
神田 実・好子	土屋1980-16



平成四年度に金婚を迎えられたご夫婦は十一組。

金婚おめでとう

ごっげいいます

本会の会長である市川村長が、各家庭を訪問し、お祝いを申し上げます。

人口の高齢化が進んでいるとはいえ、結婚五十年のご夫婦はまだまだ数少ない。お互いの助けあい、信頼関係による五十年は非常に重みを感じるし、とても素晴らしいことと思います。

これからも、ご夫婦相和し幸福な生活をお送り下さい。

共同募金集計表

戸別募金 単位：円

地区	赤い羽根募金	歳末たすけあい募金
木原	641,700	645,000
大谷(美駒除く)	452,200	473,500
安中	323,500	314,000
美駒	419,070	399,930
合計	1,836,470	1,832,430

共同募金は、赤い羽根募金と歳末たすけあい募金の二つからなっております。赤い羽根募金は十月一日より各戸五百円を目標としてお願いをし、集まったお金は社協事業を進めるための財源として大きな役割を果たしております。また、歳末たすけあい募金についても一戸当たり同額で別表のとおりご協力いただきました。

どうもありがとうございました。

平成 四年度 共同募金のご報告

個人募金・職域募金 単位：円

(順不同・敬称略)

赤い羽根募金		歳末たすけあい募金	
宮崎 茂	1,000	栗山勝宏	11,831
上舟子ボランティア	5,000	美浦村民生委員協議会	40,000
石島貞子	1,000	美浦村役場職員	486
関久堂書店	10,000	匿名	1,000
明治屋酒店	10,000	合計	53,317
美浦まきば病院	32,700		
立正佼成会美浦支部	50,000		
元信太郡大師講	20,000		
KK丸善パチンコ	50,000		
木原小学校 児童会	43,061		
安中小学校 児童会	19,258		
大谷小学校 児童会	39,262		
美浦中学校生徒会	95,988		
美浦商工会青年婦人部	71,786		
木原小PTA陶芸クラブ	5,510		
美浦村民チャリティゴルフ	55,375		
ボランティア街頭募金	38,730		
ボランティア連絡協議会バザー	50,000		
美浦婦人会バザー	40,890		
美浦村役場職員	42,274		
美浦村社協職員	6,000		
合計	687,834		



- 赤い羽根募金 (戸別) 1,836,470円
- (個人・団体) 687,834円
- 合計 2,524,304円
- 歳末たすけあい募金(戸別) 1,832,430円
- (個人・団体) 53,317円
- 合計 1,885,747円

やまゆり基金 (順不同・敬称略)

基金とし、その利息を社会福祉事業資金として使わせていただきます。

氏名	金額
美浦コーラス同好会	100,000円
日本テキサスインスツルメンツ(株)美浦工場	120,090円
美浦村老連生産クラブ(メ繩クラブ)	100,000円
関東銀行美浦支店	100,000円
常陽新聞厚生文化事業団	100,000円
美浦村区長公正副区長一同	99,000円

現在までの累計額 12,191,123円

古切手 (使用済切手)

社協では、不要となった使用済み切手を集めております。余白を1cmくらいに切ってお持ちください。みなさんから寄せられた古切手は切手収集マニアの方に買っていただき、その費用で発展途上国への医療器具、薬品等を送り役立っています。



ご協力いただいた方々 (敬称略・順不同)

- 杉浦繁子, 本間よしの, スガノ農機(株),
- 美浦トレセン競走馬診療所, 高村愛子, 小沢武夫,
- 岡澤キミ子, 日本競走馬施設(株), 美浦村役場,
- 木原小元 5 年 2 組 (4 年度)

善意銀行 (順不同・敬称略)

特に指定された場合を除き、地域で援護を必要としている方のため、ボランティア活動のため等に使用させていただきます。

氏名	金額
佐藤 実	10,000円
浅野栄一	20,000円
登坂政男	20,000円
村民生委員協議会	62,400円
川崎ダンスクラブ	30,000円
関東銀行美浦支店	100,000円
村民親子スキー教室	6,706円
宮本珠算塾	2,070円
村心配ごと相談所	5,706円

特別会費 (順不同・敬称略)

社会福祉事業資金として活用させていただきます。

氏名	金額
新田工務店	10,000円
(有)永長自動車	10,000円
美浦村マッシュルーム生産組合	10,000円
美浦まきば病院	50,000円



村内の方々よりたくさんの方の善意が福祉のために役立ててほしいと毎年寄贈されます。誌上にてご紹介いたします。ありがとうございました。

平成 4 年度歳末たすけあい配分結果表

配分対象者	世帯(人員)	金額	備考
生活保護世帯	12世帯		1世帯 12,000円
	22人	164,000円	1人増 2,000円
要援護世帯	20世帯		同上
	55人	310,000円	
ひとりぐらし老人	45人	135,000円	1人 3,000円
寝たきり	見舞金	26人	1人 5,000円
老人	寝衣(現物)	27人	1衣 3,000円
身体障害者 (重度,手帳一級)			
内訳		49人	1人 5,000円
視覚	9人		
肢体	14人		
内部	21人		
精薄	5人		
福祉施設入所者	24人	72,000円	1人 3,000円
	見舞品	49,400円	
施設等見舞金			
ホープ作業所	1ヶ所	60,000円	1か所10,000円
	10人		1人 5,000円
県立美浦養護学校	1ヶ所	10,000円	
おせち料理	58	172,922円	
地域福祉費		397,609円	
その他		58,746円	慰問雑費
合計		1,885,747円	

歳末たすけあい募金 配分報告

区長さんがお願いに伺い、皆様からいただいた歳末たすけあい募金は、地区民生委員の協力により、左表のとおりお届けしましたのでご報告いたします。ありがとうございました。

表彰

県関係 郡関係

平成四年十月三十日、県民文化センターにおいて、第四十一回茨城県社会福祉大会が開かれ、次の方々が受賞されました。

茨城県社協会長表彰

◇ 石橋一郎

◇ 民生委員・児童委員

◇ 久田千枝子

◇ 稲敷郡肢体不自由児父母の会監事

◇ 野口 昭

◇ 美浦村身体障害者福祉協議会会長



平成四年度稲敷郡社会福祉大会・第三十一回稲敷郡民生委員児童委員大会が平成四年十一月十六日、東村立東中学校体育館で開催され、次の方々が表彰されました。

◇ 葉梨久枝

◇ 椎名幸平

◇ 久田千枝子

◇ 殿岡義雄

◇ 俵 楸

◇ 杉山吉之助

◇ 左近政子

◇ 多年にわたり民生委員・児童委員としてその職責を果たされた功績として。

◇ 山崎良江

◇ 堀越靖子

◇ 佐藤京子

◇ 樋口徳子

◇ ボランティア会員として長年にわたって積極的に地域福祉活動に取り組んできた功績に対して。

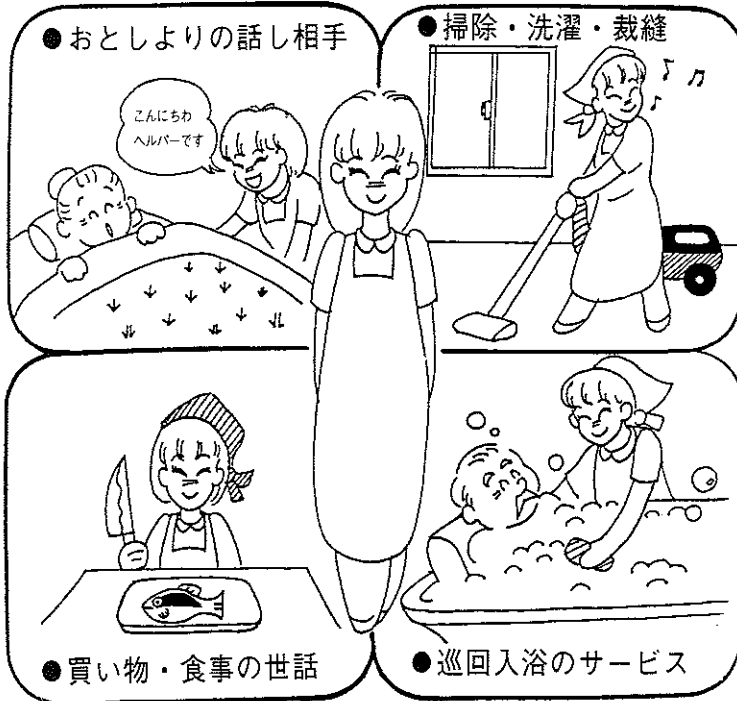
ホームヘルパー派遣制度を

ご存じですか？

最近ではテレビでもよく登場するホームヘルパー。ご存じの方も多いと思います。社協では村より委託を受け、ホームヘルパー派遣事業を行っています。詳細については、村役場住民福祉課か社協へお問い合わせ下さい。

ホームヘルパー（家庭奉仕員）

私たちはこのような仕事をしています。



おとしよりの介護や家事のお手伝いなどが必要な家庭にホームヘルパーが訪問しお世話いたします。

事務局長交替の

びあいさつ

平成四年十二月三十一日付をもって、林慶康氏が約六年間にわたって在職した事務局長を勇退し、本年一月より市川文三氏が新しく、事務局長に就任いたしました。誌面を借りてご紹介させていただきます。

退任のごあいさつ

前事務局長 林 慶 康



てきた気力、体力が村人達の期待に応えられるのだろうかという大きな不安があったことである。

最後には、自分の意志の外で決定することになり、翌年の二月からお世話になることとなった。

約四十年になろうとするサラリーマン生活もあと少しで解放される。その後は自由な生活のできる残された人生に期待していた頃の昭和六十一年の暮、村社協への招へいをうけた。

正直なところ迷惑な話であった。というのは、私なりのライフプランニングの狂いが生じることと、年とともに衰え

される心を持ちながら退職することができたと思っている。

当初、二年か三年との思いが六年となってしまった。この間管理部門の確立、ボランティア育成及び発展、老人クラブの活動体制の確立など、何とか恰好がついたと思う。

その成果が、民生委員やボランティアの協同体による食事サービスの実施となり、また障害者の通所するホープ作業所が、老人クラブ会員やボランティアの人達との作業を通しての人と人との交流の場となり「ともに生きる人間のまち、みほ」の福祉の理念が実践され定着した。

他にもいろいろと思えば、残す事業が関係する人々の努力によって展開されているが、村長の理解と、住民の協力の賜であることを忘れてはならない。

私のこの六年間にわたる社協での生活は、職場経験の大半を福祉業務に携わった者として最後の集約であり、貴重な体験をさせていただいたと思っている。

進みゆく高齢化社会とともに、さらに複雑多岐の事業を推進しなければならぬと思う。地域の福祉を展開する民間団体としての社協の役割に期待

されるものが大きいと思う。

今後の村社協の発展をお祈りし、寄せられました御指導、御協力に申しお礼を申しあげたいと存じます。

就任のごあいさつ

事務局長 市川 文 三

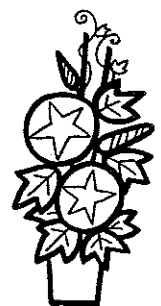


プ作業所では通所生たちが、ボランティアさんの暖かい御支援に支えられながら毎日元気になり、楽しく過ごす生活は彼等にとって大いなる励みとなり、自立と生活の支えになっております。

私達、職員もホームヘルパーを含めて、一丸となって活動を進めております。

これからの益々、社会の高齢化は進み、社会福祉が重要となっていくことでしょう。今後も皆様方の深い御理解をいただき、さらなる御支援を賜ります様お願いいたします。

社会福祉協議会は村民各位の御協力に依って活発に事業が進められております。配食サービスや友愛訪問等の在宅福祉事業、老人福祉事業、児童福祉事業、また共同募金活動等、すべて、民生委員さんを始めとして、各地区の区長さん、各種事業に賛同し協力して下さるボランティアの方々、各種団体の御協力によって成り立っております。老人福祉センター内のホー



民生委員を紹介します

地域福祉活動の中核を担う各地区の民生委員。地域の福祉の問題を最もよく把握し、解決に向けて取り組んでいるのが民生委員です。ここに紹介いたします。

委員名	担当地区
中島 俊五 (舟 子)	上舟子
小泉せつ子 (舟 子)	下舟子
葉梨 久枝 (木 原)	登宿・田中・上宿
羽成 源平 (木 原)	浜・後宿・山戸丁
糸賀 武二 (木 原)	郷中
沼崎 恭子 (受 領)	受領
塚本 千枝 (木 原)	大須賀津・茂呂
伊藤 栄 (木 原)	布佐・台
久田千枝子 (大 谷)	宮地・余郷・石灘
増尾 昭 (大 谷)	根古屋・谷津
坂本 雄司 (興 津)	興津・南原
大竹 義治 (信 太)	信太 (須賀・仲妻・給分)
大谷 昭 (土 屋)	土屋一区
西谷 清 (土 屋)	土屋二区
堀越 實 (大 塚)	大塚・谷中・山王・花見塚
正慶 正 (八井田)	山内・八井田・見晴
飯田 長治 (馬 掛)	根火・牛込・馬掛
本橋 貞一 (太 田)	木・定光・本橋・間野
浅野 節子 (土 浦)	土浦・端山・馬見山
飯田 昌夫 (大 山)	大山
長澤 喜之 (大 山)	大山東部
左近 政子 (美 駒)	美駒
塚本ヒデ子 (美 駒)	(敬称略)

お知らせ

◆心配ごと相談

日頃の悩み、困ったことなど何でもお気軽にご相談ください。相談員が無料で相談をお受けいたします。

お問合せは社協

(八五―〇〇三八)まで

◆紙おむつ共同購入

在宅ねたきり老人用の紙おむつを原価の三分の二でお分けしております。
ご希望の方はどうぞご利用下さい。

●毎週月曜日
午後一時～三時

●電話相談

毎月第一土曜日
午前十時～午後十二時
(八五―七〇八〇)

◆弁護士無料法律相談

毎月一回(八月を除く)弁護士による法律相談を行っています。実施日は毎月の村広

報誌に掲載しています。

場 所

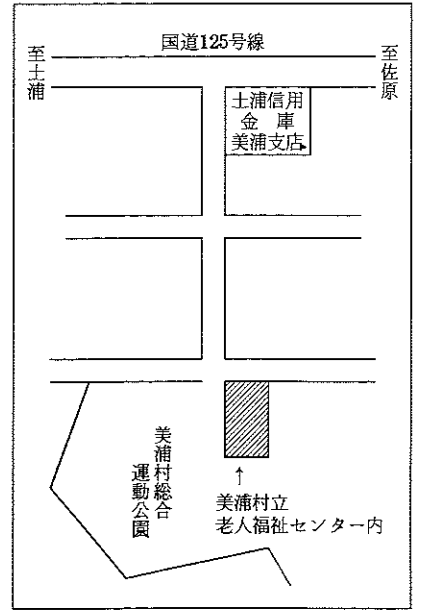
心配ごと相談、法律相談ともに老人福祉センター

◆生活福祉資金貸付制度

社協では、低所得者世帯や身障者、精神薄弱者のいる家庭、日常様々な手助けを必要とする高齢者世帯などを対象とした八種類の資金の貸付けをおこなっております。

詳しくは、社協か地区の民生委員へお問い合わせ下さい。

社協事務局はここにあります



●正会員募集!
村内に居住する六十歳以上の方、生きがいづくりのためにはじめてみませんか。
お問い合わせは直接シルバー人材センター事務局まで(八五―六一九二)

あ と が き

年々、出生率は低下し人口の高齢化はますます進む。福祉行政においても、老人ホーム入所の措置権の県から市町村への委譲等、地域における福祉、在宅での福祉というものがさらに重要になってきている。
社協としても、あくまで住民参加を基本とする民間団体としての本分を忘れず、村との連携を密にし、あくまで住民の立場に立った福祉を展開する社協となっていきたいと思う。(H)